

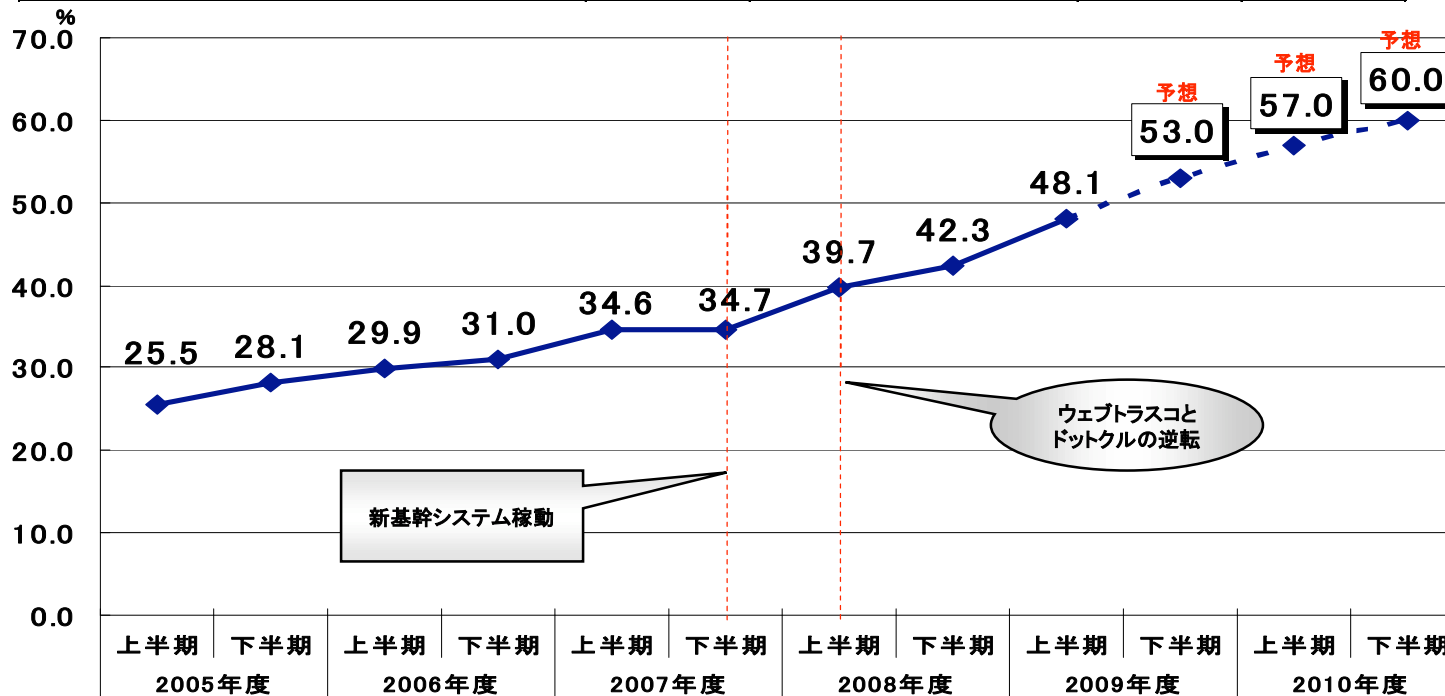
受注実績	行数(件数)ベース(千行)	行数前年同期比	行数占有率	金額ベース(百万円)	金額前年同期比	金額占有率
① DOTKUL (ドットクル) FAX-OCR	1,054	△14.1%	15.6%	4,846	△13.1%	7.5%
② Web-TRUSCO (ウェブトラスコ) インターネット	2,085	+59.0%	30.9%	10,477	+67.6%	16.3%
③ EDI 販売店様発注システムとのデータ連携	40	+4.7%	0.6%	184	+13.4%	0.3%
④ Orange Commerce (オレンジコマース) ユーザー様購買システムとの連携	66	-	0.9%	341	-	0.5%
⑤ MR.Orange (ミスターオレンジ) 受注代行システム	5	-	0.1%	19	-	0.1%
計	3,252	+26.0%	48.1%	15,869	+31.9%	24.7%

【ドットクル】
価格・在庫照会
約3,000件/日

【ウェブトラスコ】
価格・在庫照会
約26,000件/日

※オレンジコマースとミスターオレンジは販売店様を通じてのサービスです。当社はユーザー様への直接販売は行っていません。

※2009年10月度単月での自動受注行数占有率は50.9%



<自動受注 行数占有率の推移>

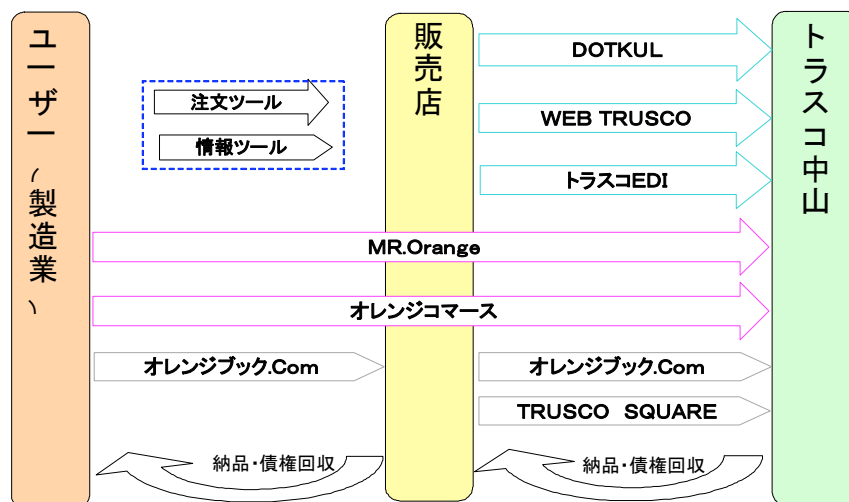
NEWS RELEASE

トラスコ中山 販売店経由の電子商取引を加速

～住友 3M・ダイジェット工業との間で集中購買開始～

機械工具卸商社のトラスコ中山株式会社（大阪本社＝大阪市西区 代表取締役社長＝中山哲也）は、工場用消耗品：MROの販売にあたり、大手製造業との間で販売店経由の電子商取引を加速している。大手製造業はコスト削減を目的とした集中購買の動きを加速しており、購買システム連携が求められてきた。また工場用消耗品：MROの商品特性は、少量多品種かつユーザーフォロー（納品・返品など）が必要である。トラスコ中山では、従来どおりユーザーへの直接販売を取らず、販売店経由の電子商取引システム「オレンジコマース」を構築し、集中購買への対応を開始している。既に大手製造業約 40 社（約 120 工場）との間でシステム連携済みであり、今後もユーザーや販売店から集中購買の案件を受けつけるとしている。

自動受注システム概略図（別紙：自動受注システムの稼働状況）



現在トラスコ中山では、販売店との間のWEB発注システム「WEB TRUSCO」、ファックス自動受注システム「DOTKUL」、販売店向けユーザー受注代行システム「MR.Orange」など様々な自動受注システムが稼働しているが、自動受注システムだけで09.3月期第2四半期累計売上高は158億円となった。09.3月期末には売上高310億円を見込んでいる。

【本件に関するお問い合わせ】

トラスコ中山株式会社 広報課 土屋 剛 TEL 03-5425-7871 FAX 03-5425-7125